

製品名: ピルビン酸脱水素酵素 E2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe04132

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 69 kDa; Observed MW: 69 kDa

抗原情報

遺伝子名	DLAT
別名	DLAT; DLTA; E2; PBC; PDCE2
遺伝子 ID	1737
SwissProt ID	P10515
免疫原	ヒトピルビン酸脱水素酵素 E2 の合成ペプチド

背景

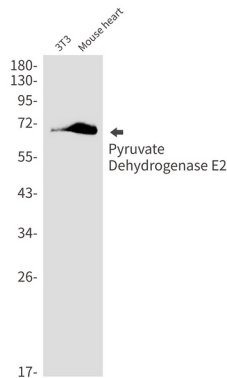
ピルビン酸脱水素酵素複合体は、ピルビン酸からアセチル CoA と CO(2)への変換全体を触媒します。この複合体は、ピルビン酸脱水

素酵素 (E1)、ジヒドロリポアミドアセチルトランスフェラーゼ (E2)、およびリポアミド脱水素酵素 (E3) という3つの酵素成分の複数のコピーを含みます。

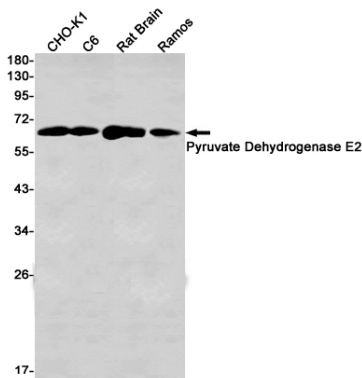
研究分野

シグナル伝達

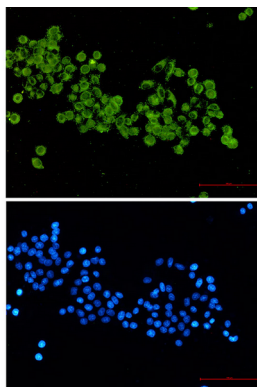
画像データ



ピルビン酸脱水素酵素 E2 抗体を使用した 3T3 マウス心臓溶解物中のピルビン酸脱水素酵素 E2 のウエスタン ブロット分析。



ピルビン酸脱水素酵素 E2 抗体を使用した、CHO-K1、C6、ラット脳、Ramos 溶解物中のピルビン酸脱水素酵素 E2 のウエスタン ブロット分析。



ピルビン酸脱水素酵素 E2 抗体と DAPI (青) を用いたヘマトクリット中のピルビン酸脱水素酵素 E2 (緑) の免疫細胞化学分析